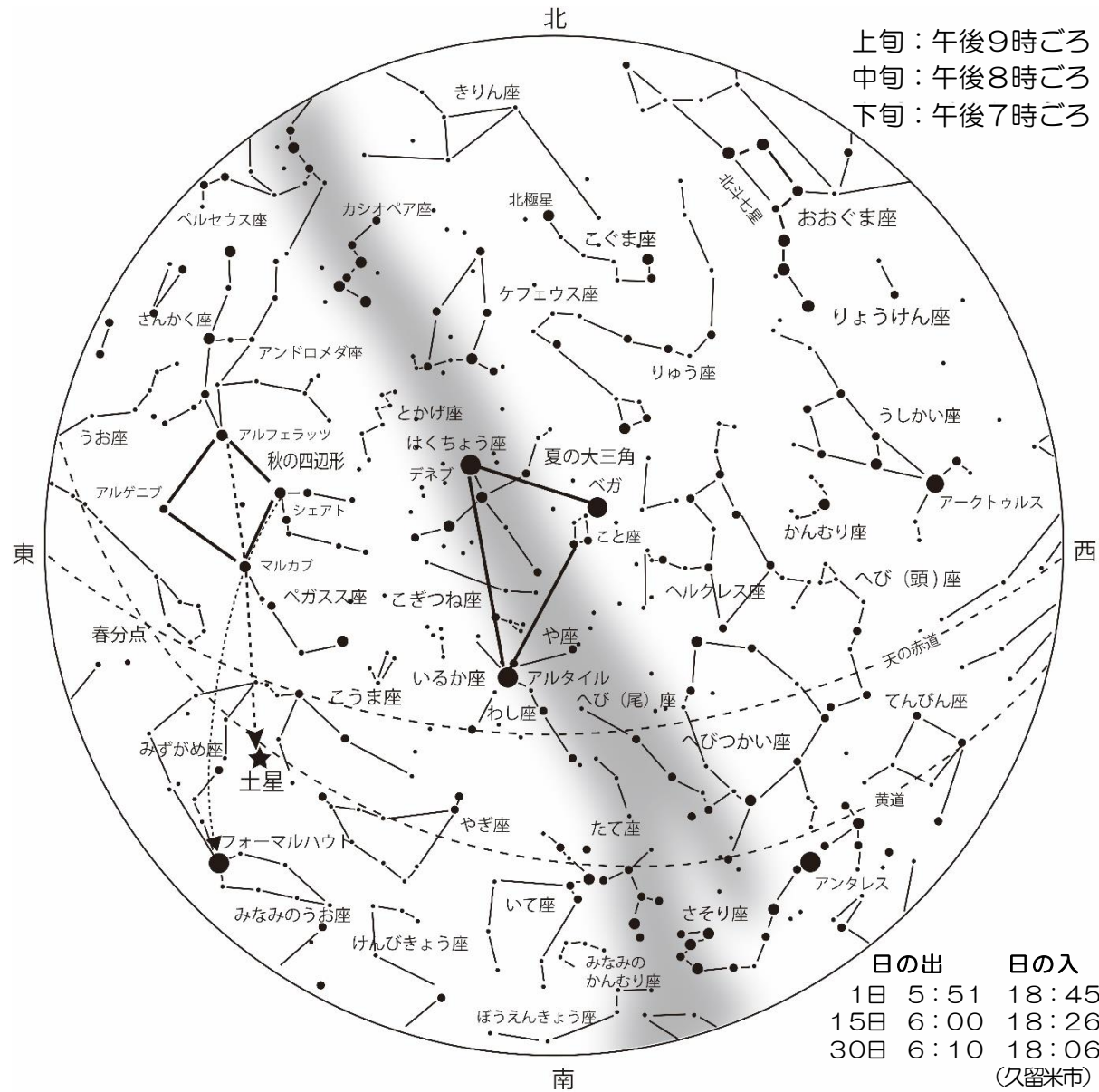


令和5年 9月の星空さんぽ☆ガイド

～ほしを眺めてみませんか～



★9月の星空案内

9月に入り、暦の上では秋となりましたが夜空にはまだ夏の星座たちが見えています。上図の時間帯では、頭の真上あたりで明るく輝く3つの1等星を結んでできる『夏の大三角』を目印に、夏の星座を探してみましょう。

夏の大三角をつくる星のうち、最も明るい星はこと座のベガです。こと座はベガとすぐそばにある4つの星でつくる小さな四角形が目印です。ベガから南東の空低いところへ目線に移すと、わし座のアルタイルを見つけることができます。わし座はアルタイルと両脇にある2つの星の並びが目印です。また、ベガから東の方へ目線に移すとはくちょう座のデネブを見つけることができます。はくちょう座はデネブから十字に並んだ星の並びが目印です。

東の空を見ると秋の星座が見え始めています。秋の星座探しの案内役となるのは『秋の四辺形』と呼ばれる四角形の星の並びです。秋の四辺形はペガサス座の一部です。秋の四辺形のシェアトとマルカブを結んだ線を地平線の方へのばしていくとみなみのうお座の1等星フォーマルハウトを見つけることができます。また、アルフェラッツとマルカブを結んだ線を地平線の方へのばしていくと、明るく輝く土星を見つけることができます。

9月の夜空では、夏と秋の星座探しを楽しみながら、土星も探してみたいはいかがでしょうか。

【見ごろの惑星】 (☆マークは、今月のおすすめです。)

- ☆水星 (-0.8 等前後)：しし座付近 日の出前、東の低空(10° 前後)で輝く。(下旬)
- ☆金星 (-4.7 等前後)：かに座→しし座付近 日の出前、東の空で輝く。
- 火星 (1.7 等前後)：おとめ座付近 観望に適さない。
- ☆木星 (-2.7 等前後)：おひつじ座付近 真夜中、東の空で輝く。
- 土星 (0.5 等前後)：みずがめ座付近 日の入後、南東の空で輝く。

注目の天文現象(9月) ～明けの明星の金星が最大光度～

8月末から明け方東の空で輝く、明けの明星「金星」が9月19日に最大光度を迎えます。明るさは-4.5等です。この頃明け方の時間帯は、オリオン座やおおいぬ座などの冬の星座が見られますが、金星は其中でもひととき明るく輝いています。日の出後の明るくなってきた空でも肉眼で見つけることができます。この日金星は空が薄明るい午前5時頃には、東の空低いところ約23°の高度で輝いています。その後少しずつ高度が上がっていき、日の出の時刻(午前6時3分)には、約36°まで高度が上がっています。朝早起きして、東の空でひととき明るく輝く金星を、ぜひ観察してみてください。

日	曜	天文現象	日	曜	天文現象
7	木	☾ 下弦 (07:21)	22	金	水星が西方最大離角
15	金	● 新月 (10:40)	23	土	秋分の日 ☾ 上弦 (04:32)
19	火	金星が最大光度			
21	木	アンタレス食 (潜入 17:06 出現 18:35)	29	金	○ 満月 (18:58) 中秋の名月